

日美三二通信

【今月のメイン記事】

- 離島の魅力を伝えるパンフレット
- 宛名印字、No.入れもOK!
- 文字が消えた(汗)!

<今月のツイート>

桜前線
北上中
!!



きっと行って
みたくなる!!

離島の魅力が詰まったパンフレット

東京神楽坂にある、日本各地の“離島”の郷土料理を出すレストラン「離島キッチン」様パンフレットのお仕事をさせていただきました。

制作のデザイン会社様から、「横長の中綴じ140×210mmで製本できますか?」と、ご相談を頂きました。A5規格に近いサイズなのに、製本で何をお悩みのかな?と感じ、よくお話を伺っていくと「A5横サイズ以下は、製本が出来なかったり、金額が高いと聞いていましたので心配でした。」との事。

製本機によってはA5規格サイズから8mm短くなっただけで、製本が出来ない場合もあります。弊社では規格外のサイズでも対応ができますのでこの点はご安心頂けました。

用紙は「地方色豊かな離島の料理を

紹介する」というお店のコンセプトから、温かみがあるラフグロス系の特殊紙「アラベールスノーホワイト四六判110kg」を使用。

料理の印刷は「美味しそう」に見える様、特に色にこだわります。また特殊紙は、コート紙と比べると風合いや用紙の色などに左右され、色が変わってしまうため、本機校正をした上で、写真の色や平アミ等を色調整していただき、本印刷へと進めました。



シンプルなデザインの中にも、日本各地の離島の郷土色豊かな料理が紹介されていてそこに行ってみたくなるパンフレットです。

お客様からは、「心配していた色もイメージに近かったです。仕上りも満足のいくものでした。」という嬉しい声を頂きました。

今回のお仕事は「お店の個性を如何に表現するか」という観点で、製本、用紙、色(印刷)の3つを総合的につなげる良い経験をさせていただきました。クライアント様、あるいはその先のおお客様の意図を汲み取り、役立つ商品作りをいつも心掛けたいと思います。

離島キッチン

島根県海士町(あまちょう・人口2,400人ほどの1島1町の小さな島)の観光協会が運営するお店で、東京都新宿区神楽坂に本店があります。海士町だけではなく、他の島の食材やお料理も提供しています。水戸店もあります。是非HPもご覧ください。

URL⇒<http://ritokitchen.com/>



お客様サポート部 畔上

ちょっと
耳より!

宛名書き…大変ではありませんか?

宛名印字もお任せを。
「これは便利!」と法人の
リピーター様も増えてます!!

春は出会いや別れの季節でもあり、異動や移転、引っ越し等のお知らせの「挨拶状」のご注文を数多くいただきます。

ご注文のお客様に共通するのが、「宛名書きが大変なんだよね」というお悩み。確かに忙しい中、1枚1枚宛名を書く作業は大変です。インクジェットプリンターでの出力も以外と手間がかかり、専用インキ代も結構かかります。

弊社では、モリサワMVPという宛名印字(バリアブル)ソフトがあり、年賀状でもたくさんご利用いただきました。

MVPはエクセルデータから宛名印字する事ができ、大量のデータでも可能です。住所、会社名、氏名等が一定の書式で入力されていればお手持ちの名簿リストを活用出来ます。

また、ハガキはもちろん封筒、宛名シール、と様々な用紙に出力が可能です。

正確にデータ変換が出来るように最初はお客様との打ち合わせも必要ですが、次からは修正も簡単で、リピートされるお客様も多く、「手間いらずで助かります!」と好評です。

イベントの抽選券やコンサートチケットのNo.入れも可能で、DMに顧客ごとに異なるNo.を入れ抽選を行う等、販促にもご利用頂けます。

便利で効果的な使い方が出来るソフトなので、私達もお客様のお役に立つ提案を考えて参ります。お気軽にご相談下さい。



2つ折りカードと
洋2封筒のセットに
宛名印字を施した例

デザイン&プロセス課 千葉

ご用心! 消える文字!?フリクションマジック

お客様に届いた往復はがきの「返信面」へオンデマンド印刷で文章を刷り込むお仕事をごさせていただきました。

一度配達されて来たはがきなので、そこには当然差し出された方の住所等がすでに書かれているはずですが…

オペレーターが印刷し検品をしていると、真っ白なはがきが数枚でてきました。「あれ?印刷されなかったのかな。」と最初は思っていたようです。よく見ると返信面(最初に書く面)が真っ白なのに気付き、あわてて「なんで書いてないのに届いたの?」とみんなで相談しました。

調べると、それらのハガキは最近よく使われている「書いて消せる」ボールペン、「フリクション」を使って書かれたハガキでした。摩擦熱を加えることによって消えるインクを使用しているので、オンデマンド印刷機の熱が原因で消えてしまったのです。

さあ困った!お客様になんてお話しすればいいか…(泣)、しかしこうなった以上は仕方ありません。正直に事情を話すと、お客様から「ああ!それは冷凍庫に入ると元に戻るんで大丈夫です。」と明るい声で一言!!

「えーそうなの!」とすぐに会社にある冷凍庫に入ると、ものの30分ぐらいで文字が浮かび上がってきました。

熱が原因で起こったトラブルは「冷ませば良い」と、全てに当てはまる事では無いのですが、まるで手品の様な出来事に感心しつつも「よかった!」と一安心。無事にお客様へ納品することができました。

しかしこの機能、何か面白いことに使えるんじゃないかと、良からぬ想像をめぐらすのは、私だけでは無いはずですが(笑)。



書いて消せるので便利だけど「熱」にご用心!

お客様サポート部

今月のnichibi

土曜日は用紙情報シェアの日

幾つものメーカーから種々様々なものが出ている印刷用紙。新製品も年間を通じて多くの用紙が登場します。

それぞれの紙には特徴があり、用途に応じ向き不向きもあるので、用紙選びは印刷技術と並び製品の質に直接係わる大きな要素です。

そこで弊社では隔週土曜日、新製品の印刷用紙を中心に用紙情報のシェアを朝礼時に行っています。

用紙の印刷特性や適する用途、注意点などの情報を全員で共有し、お客様に最善のアドバイスが出来るように努めています。



朝礼でのシェア会を土曜日に行っています。

ちよつと…お出かけ情報

1月号で紹介させていただいた、越ちひろ様の展覧会が開催中です。ぜひお出かけください。

越ちひろ展

ワンダーワンダー

2016年 3月18日 | 金 | - 5月8日 | 日 | サントミューゼ
上田市立美術館
お問合せ: 上田市立美術館 TEL.0268-27-2300 (火曜除く 9:00-17:00) <http://www.santomuseum.com/>

一般 700円 / 高校生・大学生 500円 / 小学生・中学生 200円



開館時間=9:00-17:00(最終入場16:30) 休館日=火曜日(祝日の場合は翌日)

主催=越ちひろ展実行委員会(上田市/上田市教育委員会/SBC信越放送) 後援=千曲市/千曲市教育委員会/信濃毎日新聞社 協力=アブレ/BOND OF HEARTS
勝山建設/HUCOS/nuki/HIDEKI KURODA(MiCRO FILM)/FLAT FILE/welcome to my rooms @Nagano

お問合せ=上田市立美術館 TEL.0268-27-2300(火曜除く 9:00-17:00)/SBC信越放送テレビ局 TEL.026-237-0545(土日祝除く 10:00-17:00)

SBC信越放送

外で見かけたこれはなんだ…!?

今月のWANTED



季節。長野市近郊に1人の女性が…!
「私をスキーにつれてって」と貴方をまっていた。

オォ!ミステリー(以前掲載したマネキン案山子の冬バージョンです)。

スタッフから今月の一言

クリエイティブプリント課
小泉



桜前線もすぐそこまで来ている今日の頃、私は「花粉症」で、毎日が目のかゆみとクシャミの連続で大変です。

そんな折、富山県森林研究所の斎藤真之さんという方が、「はるよこい」という花粉の無い杉の新品種を開発したとのニュースを聞きました。

元々自然でも無花粉の杉は見ついていたそうですが、研究の末、品種改良によって開発されたそうです。

早く日本中の杉が「無花粉杉」に変わって、マスクや目薬いらずで仕事に集中できる「はるよこい!」となって欲しいと切実に思います。

編集後記



我氏神様「美都穂神社」の御柱祭「里引き祭」が早くも4月3日(日・午前8時頃~)に行われます!当日はどなたでも御柱を引くことができますので是非お越しください(法被を着た地元の人に、気軽に声を掛けてみてください)。東御市田沢の「ビラテストワイナリー」または「大田区自然休養村」を目指してお出掛け下さい。全く個人的なお知らせでした。ヨイさ!ヨイさ!ヨイさ~!

今月もお読み頂き有り難うございました。

デザイン&プロセス課 田中

株式会社日美印刷

〒381-0026 長野県長野市松岡2-6-36

☎026-222-6900/FAX026-222-6903

E-mail: info@nichibi-p.com

Web: www.nichibi-p.com

ブログも毎週更新中・<http://ameblo.jp/nichibi-p/>

◆日美ミニ通信は人に優しいUD書体を使用しています。